

事業番号0476										
平成２９年度行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名	人材銀行運営費				担当部局庁	職業安定局			作成責任者	
事業開始年度	昭和４２年度	事業終了 （予定）年度	平成２８年度	担当課室	首席職業指導官室			首席職業指導官 藤浪 竜哉		
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定									
根拠法令 （具体的な 条項も記載）	雇用保険法第62条第1項第6号				関係する計画、 通知等	公共サービス改革基本方針（平成26年7月11日改定（閣議決定））				
主要政策・施策	－				主要経費	社会保障				
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	定年退職、企業の合理化等により離職した管理的職業、専門的・技術的職業に従事していた者の再就職促進を図るとともに、その人材の活用を図る。									
事業概要 （5行程度以内。別添可）	人材銀行において、管理職、専門・技術職に特化して職業相談・職業紹介等を行い、専門的知識・技術を有する者の再就職の促進と、中小企業等産業界の求める経営管理者、技術者等の充足を図る。 「公共サービス改革基本方針（平成27年7月10日閣議決定）」において、「一部の業務のみならず、業務全体の民間競争入札の実施を含め、事業の見直しについて検討」とされたことを踏まえ、事業実績、職業紹介機関としての効率性、地域の労働市場の需要等の観点から、平成27年度末をもって事業を廃止した。 ※平成28年度予算は原状回復に係るものだけである。									
実施方法	直接実施									
予算額・ 執行額 （単位：百万円）			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	189	186	30	0				
		補正予算	－	－	－	－				
		前年度から繰越し	－	－	－	－				
		翌年度へ繰越し	－	－	－	－				
		予備費等	－	－	－	－				
	計		189	186	30	0	0			
	執行額		182	182	集計中					
	執行率（％）		96%	98%	0%					
	当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（％）		96%	98%	－					
平成29・30年度 予算内訳 （単位：百万円）	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由						
	－	－	－							
	－	－	－							
	－	－	－							
	－	－	－							
	計	0	0							
	成果目標及び 成果実績 （アウトカム）	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 －年度	目標最終年度 27年度
人材銀行の新規求職者のうち就職した者の割合を25%以上にする ※平成27年度末で事業終了のため、平成28年度以降は設定していない		人材銀行の新規求職者の就職率 ※平成27年度末で事業終了のため、平成28年度以降は設定していない	成果実績	％	28.2	31.6	－		31.6	
			目標値	％	25	25	－		25	
			達成度	％	112.8	126.4	－		126.4	
根拠として用いた統計・データ名 （出典）		厚生労働省職業安定局調べ								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)			活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込	
			人材銀行における新規求職者数 ※平成27年度末で事業終了のため、平成28年度以降は設定していない		活動実績	人	19,376	14,744	－	－	－	
					当初見込み	人	23,000	20,000	－		－	
単位当たりコスト			算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
			単位当たりコスト＝X/Y X:「執行額」 Y :「就職件数」 ※平成27年度末で事業終了のため、平成28年度以降は設定していない		単位当たりコスト	円	33,364	39,064	－	－		
					計算式	X/Y	182百万円/5,455	182百万円/4,659	－	－		
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムの関係	政策評価	政策	労働力需給のミスマッチの解消を図るために需給調整機能を強化すること(Ⅳ-1)									
		施策	公共職業安定機関等における需給調整機能の強化及び労働者派遣事業等の適正な運営を確保すること(Ⅳ-1-1)									
		測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標年度		
									－	年度	－	年度
				実績値	－	－	－	－	－	－		
			目標値	－	－	－	－	－	－			
		本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
		本事業を実施することにより、公共職業安定所の就職・充足促進が図られ、施策目標の達成に直結する。										
		事業所管部局による点検・改善										
		国費投入の必要性	項 目					評 価	評価に関する説明			
事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。					-							
地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					-							
政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。					-							
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					-						
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					無						
	競争性のない随意契約となったものはないか。					無						
	受益者との負担関係は妥当であるか。					-						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。					-						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					-						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					○	原状回復に係るものに限定している。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)						集計中					
事業の有効性	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					-						
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。					-						
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。					-						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					-						
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					-						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					-						

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			-			
	所管府省名	事業番号	事業名				
	点検・改善結果	点検結果	事業実績、職業紹介機関としての効率性、地域の労働市場の需要等の観点から、平成27年度末をもって事業を廃止した。 ※平成28年度予算は、施設廃止に伴う原状回復費に係るもの。				
改善の方向性		-					
外部有識者の所見							
点検対象外							
行政事業レビュー推進チームの所見							
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	670	平成23年度	607	平成24年度	542		
平成25年度	453	平成26年度	462	平成27年度	476		
平成28年度	475						

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

国

厚生労働省
●百万円

↓

【予算示達】

A.都道府県労働局
●百万円

[・施設廃止に伴う原状回復費]

費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.●労働局			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	施設廃止に伴う原状回復に係る経費	集計中			
土地建物借料	施設廃止に伴う原状回復に係る土地建物借料				
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1				集計中				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契 約 先	法 人 番 号	業 務 概 要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	--	